

仕事の空き時間に研修を受講できます！

～「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」のご案内～

企業が従業員に対して実施する研修・教育訓練については、従業員のすき間時間に訓練を受講させたい、オンラインで効率的に訓練を実施したい、といったニーズが寄せられています。

生産性向上人材育成支援センターでは、e ラーニング形式により複数の訓練を定額で受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を令和 5 年度から実施しています。

◇ サブスクリプション型生産性向上支援訓練 3 つのポイント ◇

① 受講する時間・場所を柔軟に選択可能！

動画視聴による e ラーニング形式のため、受講する時間や場所を柔軟に選択できます。



② さらに受講しやすい料金設定！

通常の生産性訓練よりも安価な受講料（1人あたり税込920円）で受講できます。



③ 複数コースをくり返し受講可能！

2か月間定額で、最大 3 コースをくり返し受講することができます。



◇訓練受講までの流れ◇

受講申込・受講料支払い

受講申込後、所定の期日までに受講料を支払います。

受講用IDの送付

訓練開始日の 5 日前までに、実施機関から受講用IDが送付されます。

訓練受講

訓練開始日から 2 か月間、以下の 3 コースをいつでもくり返し受講できます。

●受講可能なコース※

全国の人気コースを厳選

①業務効率向上のための時間管理

タイムマネジメント手法やタスク管理の方法など、業務の効率化・スピード化のための知識を習得します。

②成果を上げる業務改善

業務上の問題点の可視化や、改善に向けた具体的な進め方など、業務改善の視点と方法を習得します。

③職場のリーダーに求められる統率力の向上

組織の管理機能や職位に応じた統率力など、職場のチームワークをけん引できる能力を習得します。

●実施形式

動画視聴による
e ラーニング形式

●訓練時間

12時間以上
(各コース 4 時間以上)

●訓練期間

センターが指定する **2 か月間**
●受講料《定額制》

920円 (税込)

●実施機関

株式会社インソース

※生産性向上支援訓練のコース以外にも、ITスキルに関する研修動画（人材開発支援助成金対象外）が視聴可能です。

このサブスクリプション型生産性向上支援訓練は、支給要件を満たした場合、

人材開発支援助成金「人への投資促進コース」（定額制訓練）の助成対象となります。

詳しくは、厚生労働省のHPまたは最寄りの労働局にお問い合わせください。

助成金のご活用を希望される場合は、受講申込書（裏面）の該当欄に✓を記入してください。

※人材開発支援助成金は、訓練開始の 1 ヶ月前までの申請が必要です。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～



生産性センターHP